

広島県の至宝「広島県農業ジーンバンク（東広島市）」 の廃止をご存知ですか？



広島県農業ジーンバンク
ってなーに？



東広島市にあるタネの銀行。県が35年前に設立し、各地で集めた野菜やコメの種子（約18600点）を保存、農家に貸し出してきたんだ。地方の一自治体が施設・設備を建設、運営（現在は財団法人に移管）するのは世界的にも珍しいんだよ。

ところが昨年広島県はこのジーンバンクを今年3月31日で廃止し、タネの一部を茨城県にある（国研）農研機構と広島県農業技術センターに譲渡して残り10000点以上のタネを廃棄すると決めたんだ。

世界で食料不足が心配され、日本も食料自給率の低さが問題になっているよね。「タネを制する者は世界を制する」と言われ、世界中で国家や多国籍企業が貴重な遺伝資源として食の一番の基本であるタネを支配しようとしている今だからこそ、公共の立場で守ってきた広島県農業ジーンバンクを継続させ、「みんなのタネ」を受け継いでいきたいね！

**「広島県農業ジーンバンク（東広島市）」の存続を願い、
2日間連続！**

**ドキュメンタリー映画「タネは誰のもの」上映会
+**

山田正彦元農水大臣講演会開催決定！！

日時：2023年5月27日（土）13：30～

場所：芸予情報文化センターホール（広島県尾道市因島）

参加費：一般1000円、大学生500円

主催：広島のタネの未来を考える会

★当日は上映+講演後に広島県農業ジーンバンクの現況や存続のための働きかけ（4市議会への請願）についての説明や意見交換を予定。

日時：2023年5月28日（日）13時～16時

場所：東広島市民文化センター

参加費：一般1000円、大学生500円

主催：広島のタネの未来を考える会

★当日は上映+講演後に広島県農業ジーンバンクの現況や存続のための働きかけ（4市議会への請願）についての説明や意見交換を予定。

問合せ先：広島のタネの未来を考える会（竹松/080-6264-9016）

「広島のタネの未来を考える会」はジーンバンクを守る会や種子条例制定を求める活動をしてきた人々を中心に有志で立ち上げたグループで、今後各市議会への請願を通してジーンバンクの存続を働きかけていく予定です。